

平成28年度通学路安全点検結果一覧表

学校名	番号	箇所			状況(現在の危険な状況)	点検結果			H30.3現在 対策状況
		道路種別	路線名	場所		合同安全 点検実施 日	点検結果及び対策	対策者	
大野小学校	大野小①	市道	瓦田・白木原線	瓦田1丁目13番、14番付近	コンビニとマンションの間には横断歩道がない。また、コンビニの駐車場への車の出入りが多い。さらにスピードを出す車がカーブをそのまま進んでくる。その横断歩道がないところを子どもたちが渡っているのが危ない。	H29.2.21	H27年度にも点検を行っており、自動車への速度抑制の表示はすでに数多く行っている。要望箇所は本来の通学路ではないことから、本来の通学路を利用するよう指導が必要。通学路として横断する位置にある横断歩道の両側に「左右確認」注意喚起シートを設置する。	学校 市道路管理者	H29.9対策済
大野南小学校	大野南小①	市道	南ヶ丘3818号線	南ヶ丘1丁目3番付近	さかえ屋から南ヶ丘第二幼稚園につづく道と交差する道。事故も起こっている。	H29.2.21	要望箇所は、横断に関して通学路ではないが、住宅の擁壁が高く児童が見えにくい箇所があるため、歩道にシートを設置し歩行者に注意喚起を促す。	市道路管理者	H29.9対策済
	大野南小②	市道	つつじヶ丘4027号線	つつじヶ丘2丁目1番付近	つつじヶ丘1,2丁目の通学路にある交差点に横断歩道が2つあるが、一つは信号がないので、車道の信号が赤になったタイミングで子どもたちが渡っている。	H29.2.21	歩行者の横断に関しては、歩行者用の信号がない箇所は、車道の信号に従う必要はない。歩行者用信号機の設置は、利用者が少なく困難であることから、交差点の横断歩道塗りなおし、北西側道路の中央線を消し、外側線、停止線塗り直しにより、進入車両のスピードを抑制させる。	警察 市道路管理者	H29.9対策済
	大野南小③	市道	旭ヶ丘3005号線	旭ヶ丘2丁目4番付近	歩道が無く、車の通行が多いため、危ないと思うときがある。	H29.2.21	交差点の北側道路に関して、交差点から南ヶ丘第二幼稚園前の歩道までの間、カラー舗装を行い、車両に対し、通学路上での注意喚起、速度抑制を図る。	市道路管理者	H29.9対策済
大野東小学校	大野東小①	市道	乙金台1202号線	乙金台1丁目7番付近	カーブであるのに関わらず車のスピードが速く、道路を横断する児童との事故が心配される。	H29.2.21	カーブがあり見通しが悪く、歩行者横断に向かないが、安全に横断できる箇所が、他にないため、カーブ進入口付近に、速度抑制を注意喚起する路面表示を行い、カーブ進入車両の速度抑制を図る。	市道路管理者	H29.10対策済
	大野東小②	市道	乙金・釜蓋線	乙金台2丁目18番付近	車のスピードが速く、横断歩道を渡る児童との事故が心配される。	H29.2.21	注意喚起の路面塗装は消えかかっていることから、「横断歩道あり」の路面再塗装を行い、運転者への注意喚起を行う。	市道路管理者	H29.10対策済
	大野東小③	市道	乙金・釜蓋線	乙金台2丁目14番付近	車のスピードが速く、横断歩道を渡る児童との事故が心配される。	H29.2.21	バイパスの開通で車両通行は減少しており、また対象児童はわずかであるため、学校での安全指導により対応する。	学校	随時
	大野東小④	市道	乙金1006号線	乙金1丁目1番付近	道幅が狭く、登下校する児童との事故が心配される。	H29.2.21	要望箇所は袋小路になっており、通行する車両は地元住民と推測される。区を通じて地元住民に注意喚起してもらうよう、区に情報提供を行う。	学校	随時
	大野東小⑤	県道	飯塚・大野線	乙金東3丁目1番付近	交通量が多く、カラー舗装が色落ちしている。	H29.2.21	要望箇所は通学路ではない。要望については、県道から市道への移管を行う時に検討する。		

平成28年度通学路安全点検結果一覧表

学校名	番号	箇所			状況(現在の危険な状況)	点検結果			H30.3現在 対策状況
		道路種別	路線名	場所		合同安全 点検実施 日	点検結果及び対策	対策者	
大野東小学校	大野東小⑥	県道	飯塚・大野線	中3丁目5番付近	車のスピードが速く、横断歩道を渡る児童との事故が心配される。	H29.2.21	横断する児童が少ないことから、信号設置は困難である。横断歩道手前に速度抑制の路面表示を行うことなどを、県道から市道への移管時に検討する。	県道路管理者 市道路管理者	検討中
	大野東小⑦	県道	飯塚・大野線	中2丁目12番付近	車のスピードが速く、横断歩道を渡る児童との事故が心配される。	H29.2.21	横断する児童が少ないことから、信号設置は困難である。横断歩道手前に速度抑制の路面表示を行うことなどを、県道から市道への移管時に検討する。	県道路管理者 市道路管理者	検討中
	大野東小⑧	市道	中・上白水線	川久保1丁目19番付近	車のスピードが速く、横断歩道を渡る児童との事故が心配される。	H29.2.21	通学時の利用児童のほか、住民等、他にも利用者がいれば、信号機の設置要望は可能。信号機設置を検討するとともに、「横断歩道あり」路面塗装、外側線引きなおしを行い、車両に対して、横断歩道上での注意喚起、速度抑制を図る。	警察 市道路管理者	要望中
大利小学校	大利小①	市道	下大利・南ヶ丘線	上大利4丁目4番付近	横断歩道はあるが、車が歩行者に気づかず、事故がおきている。横断歩道の場所にも問題あり。	H29.2.21	道路の横断に関しては通学路に該当しない。横断歩道の移設は、現横断歩道の利用者もあることから、区を通して要望してほしい。		
	大利小②	市道	下大利1747号線 白木原・水城駅線	下大利3丁目2番付近	自動車学校前に川がありガードレールはあるが、低い。子どもが川におちてしまう危険がある。横断歩道で待機するスペースが狭い。	H29.2.21	ガードレールの建替え等の改修工事を行う。	市道路管理者	H29.10対策済
	大利小③	市道	春日原・上大利線	上大利1丁目7番付近	学校から歩道へ出る時、自転車や自動車が箇所で見通しが悪い。「通学路のため危険」の看板、若しくはカーブミラーを取り付けてほしい。	H29.2.21	該当箇所は通学路ではないが、学校の出入り口であることから、教育委員会において敷地内ミラーやランプの設置を行う。この他、社会体育の利用が多いことからスポーツ課を通じて、出入りが多い時間帯は、誘導係を置くよう指導してもらう。	教育委員会	H28.3対策済
大城小学校	大城小①	市道	乙金・雉子ヶ尾線	大城3丁目28番付近	車がかなりスピードを出して通行する。横断歩道前後にゆるいカーブがあり、運転者から見にくい。	H29.2.17	終日で見ると交通量が少ないことから、信号機の設置条件にそぐわない。薄くなった横断歩道や停止線の引きなおしを行い、車両に対する注意喚起、速度抑制を図る。	警察 市道路管理者	検討中
	大城小②	市道	井の口・釜蓋線	大城5丁目34番付近	見通しが悪く、ガード、坂道が交差しており、児童の横断に関して危険がある。	H29.2.17	ガード下の手前のカーブしている路側帯の幅を広くすることにより、カーブ部分に児童がたまって、路側帯からはみ出さないようにする。 ※下記、大城小学校③と同一の路線上であることから、併せて検討する。	市道路管理者	H29.10対策済
	大城小③	市道	井の口・釜蓋線	大城4丁目付近	路側帯が狭い上に、バス停や電柱、樹木のはみ出し等があり、車道にはみ出して歩かねばならない。太宰府からの抜け道として利用されており、スピードを出して走る車が多い。横断歩道と壁と電柱があり、子どもの姿を隠している。	H29.2.17	車の離合に問題ない車道幅を確保できるかなど確認し、道路の中央線を消し、路側帯を広くすることを検討する。 ※下記、大城小学校②と同一の路線上であることから、併せて検討する。	市道路管理者	H30年度実施予定

平成28年度通学路安全点検結果一覧表

学校名	番号	箇所			状況(現在の危険な状況)	点検結果			H30.3現在 対策状況
		道路種別	路線名	場所		合同安全 点検実施 日	点検結果及び対策	対策者	
大城小学校	大城小④	市道	現人橋・乙金線	大城1丁目18番付近	歩車分離信号が運転者からわかりにくく、歩行者側が青になった時に車やバイクが進入してくる。実際に児童が交通事故に遭っている。(大野東中①と同じ)	H29.2.17	歩車分離信号は歩行者にとって最も安全性が高く、普通信号に変えた場合、歩行者の巻き込みなど新たな危険が発生する。学校での安全指導により対応する。(大野東中①と同じ)	学校	随時
	大城小⑤	市道	乙金・釜蓋線	大城3丁目2～10番地付近	抜け道として利用されており、道路幅が狭く離合が難しいにもかかわらず、交通量が多い。	H29.2.17	白線の引きなおしや運転者に注意を促す路面表示を実施し、車両に対し、通学路上での注意喚起、速度抑制を図る。	市道路管理者	H29.10対策済
下大利小学校	下大利小①	市道	下大利1540号線	下大利団地39番付近	三差路に設置されているミラーが寒いときに曇ってしまい危険。	H29.2.17	横断歩道手前の路側帯のグリーンベルト塗装の実施し、ミラーの曇りについては、原因を確認し、対策を検討する。	市道路管理者	H28.3対策済
大野東中学校	大野東中①	市道	現人橋・乙金線	大城1丁目18番付近	歩車分離信号のため、自動車が間違っ交差点に進入する可能性がある。また、歩行者は押しボタン式でボタンを押さぬまま信号が変わると勘違いして渡り始める可能性がある。乙金台方向から大城3丁目方向に右折してくる車がかんりのスピードを出して進入してくる。(大城小④と同じ)	H29.2.17	歩車分離信号は歩行者にとって最も安全性が高く、普通信号に変えた場合、歩行者の巻き込みなど新たな危険が発生する。学校での安全指導により対応する。(大城小④と同じ)	学校	随時
大利中学校	大利中①	市道	上大利・坂本線	上大利2丁目1番付近 (JR宝珠踏切)	歩道が狭く、車も多い。	H29.2.21	踏切周辺の安全対策について、鉄道管理者(JR)と協議を行う。	市道路管理者	協議中
平野中学校	平野中①	市道	つつじヶ丘4039号線	つつじヶ丘4丁目1番付近	車がスピードを出す。登下校時の道路横断中危険(横断歩道)	H29.2.21	該当箇所は昨年も点検を実施し、路面塗装等、注意喚起が設置された。改善されないのであれば、運転者のマナー改善のため、取り締まりの強化を検討する。減速マーク等路面塗装による注意喚起を追加する。	警察 市道路管理者	H29.9対策済
御陵中学校	御陵中①	市道	中4026号線 中4027号線	中2丁目11番付近	朝の通学時間帯の一方通行時間帯中に車が通り、通学生徒が危険を感じている。	H29.2.17	標識はすでに2つ設置されており、道路幅の拡張は難しいことから、取り締まりの強化により対応する。	警察	随時